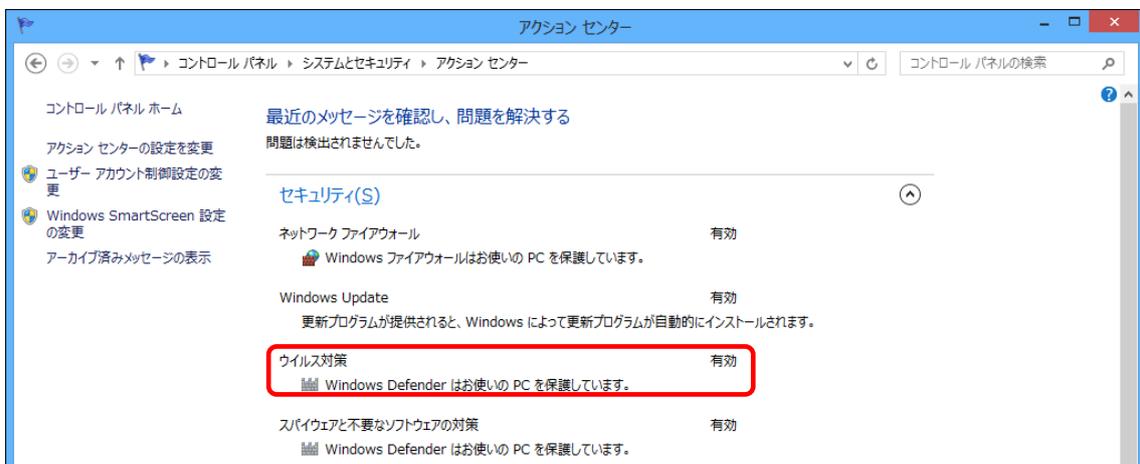


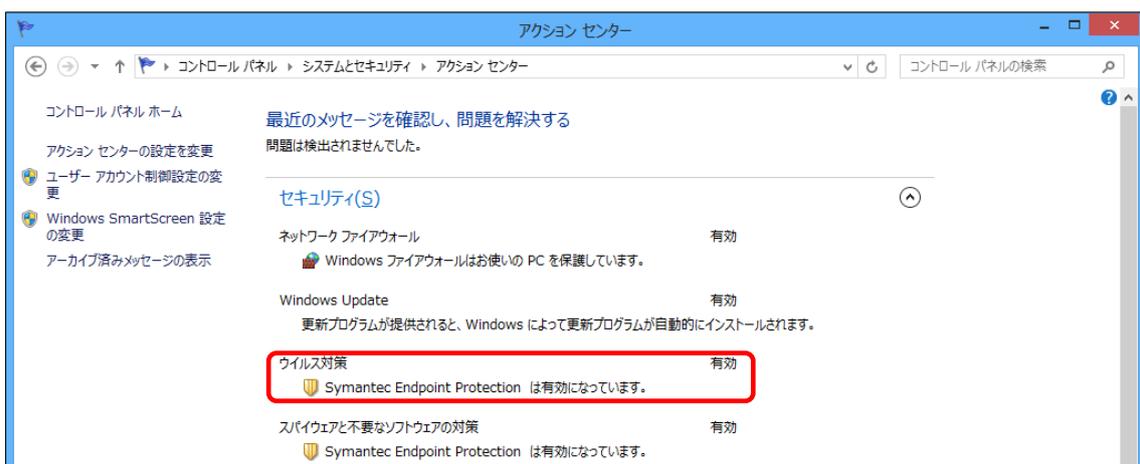
Windows Defender への切り換え手順等について

1. Symantec Endpoint Protection のインストール有無の確認

- 1-1 左下の「スタートボタン」 — 「↓ (下向き矢印)」 — 「コントロールパネル」 — 「システムとセキュリティ」 — 「アクション センター」の順にクリックする。
- 1-2 「アクション センター」の画面で、「セキュリティ」をクリックし、隠れている項目が表示されたら、「ウイルス対策」の欄を確認する。
- 1-3 「ウイルス対策」の欄が「Windows Defender はお使いの PC を保護しています。」となっていれば、対処いただく必要なく、これで作業終了です。



- 1-4 「ウイルス対策」の欄が「Symantec Endpoint Protection は有効になっています。」となっていれば、「2」の「Symantec Endpoint Protection のアンインストール手順」を実施してください。



2. Symantec Endpoint Protection のアンインストール手順

2-1 以下の URL から、「Symantec 製品 (Windows 版) のアンインストールツール」 (CleanWipe.zip) をダウンロードしてください。

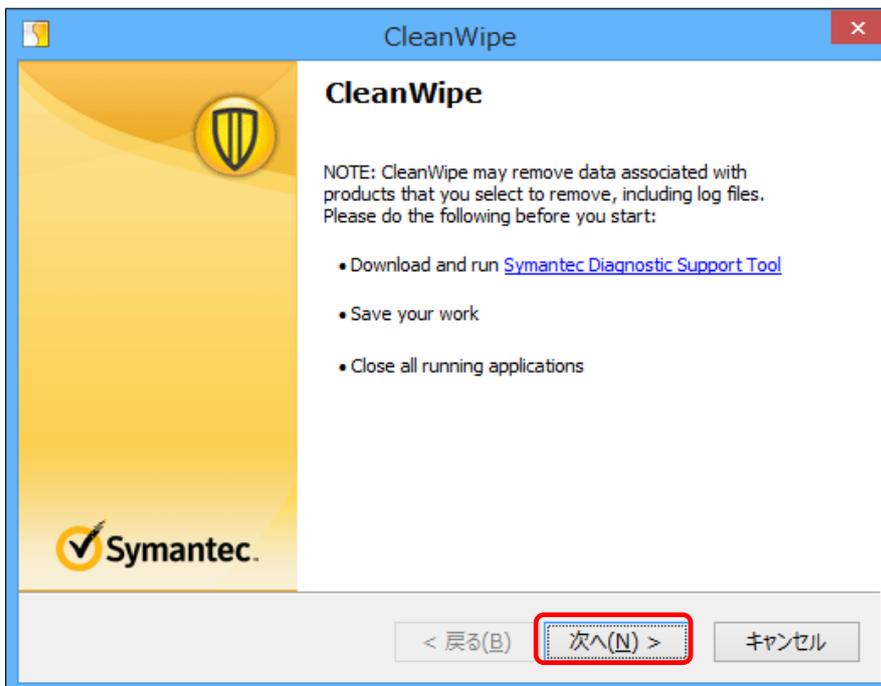
<http://web.office.ehime-u.ac.jp/sep/uninstall/CleanWipe.zip>

2-2 ダウンロードした「zip ファイル」を展開 (解凍) し、展開したフォルダの中にある「CleanWipe.exe」をダブルクリックし、実行してください。

2-3 以下の表示がでた場合は、「はい」をクリックする。



2-4 以下の画面が表示されたら「次へ」をクリックする。



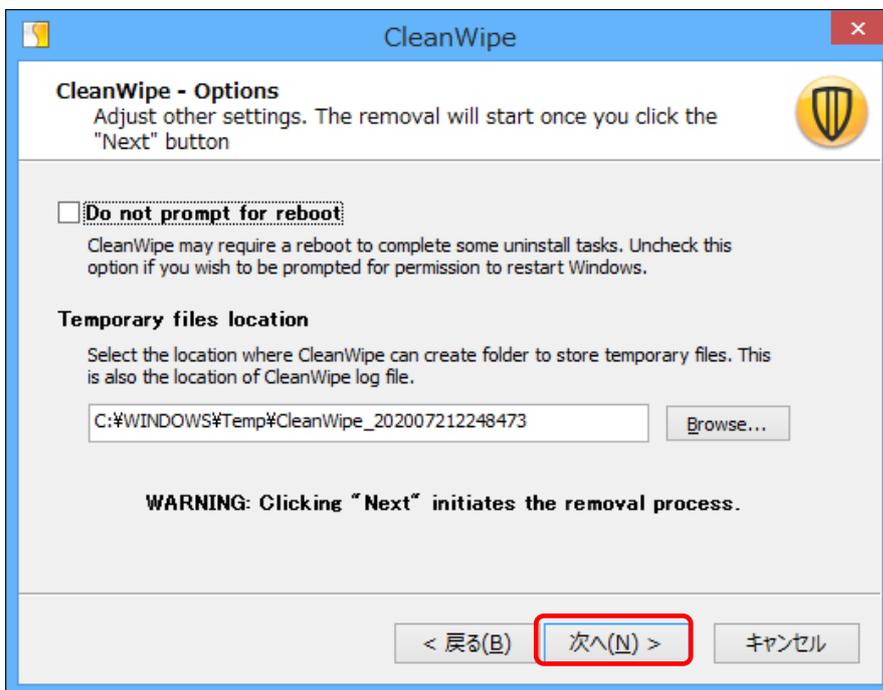
2-5 以下の画面が表示されたら「I accept the terms in the license agreement」にチェックを入れ、「次へ」をクリックする。



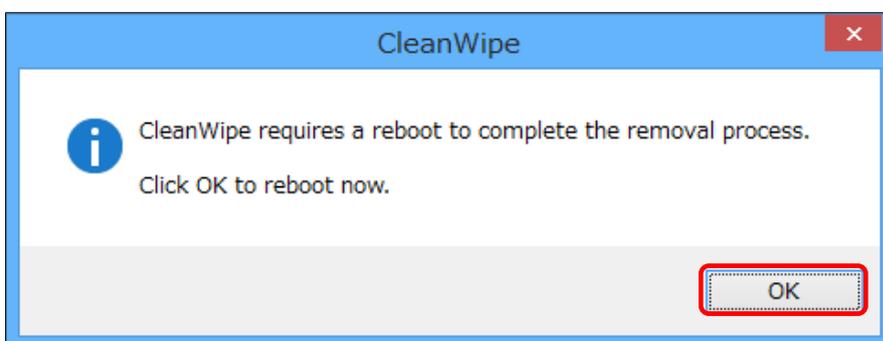
2-6 以下の画面が表示されたら、「Client Software」にチェックを入れて、「次へ」をクリックする。



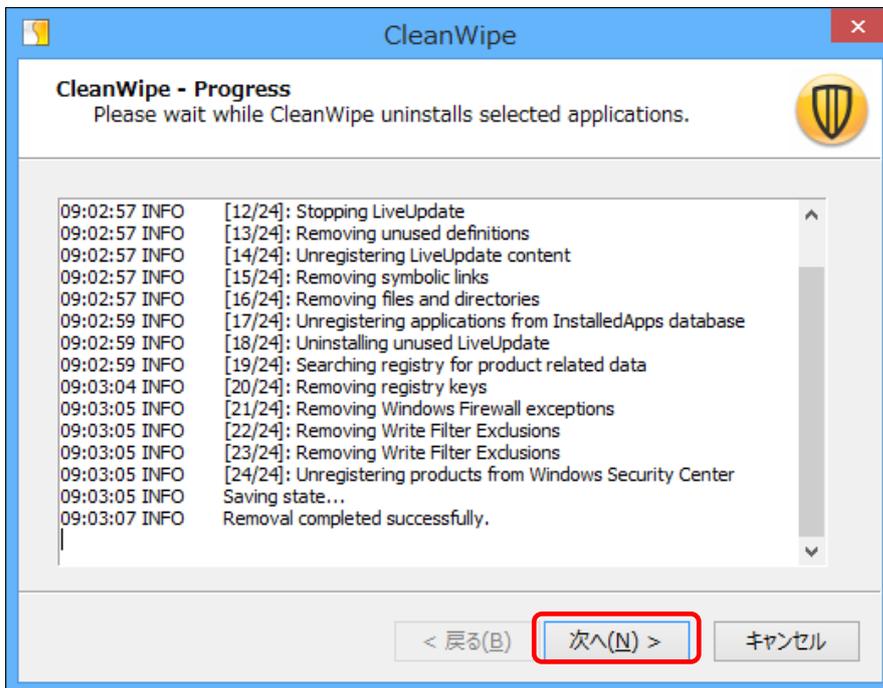
2-7 以下の画面が表示されたら、「次へ」をクリックする。



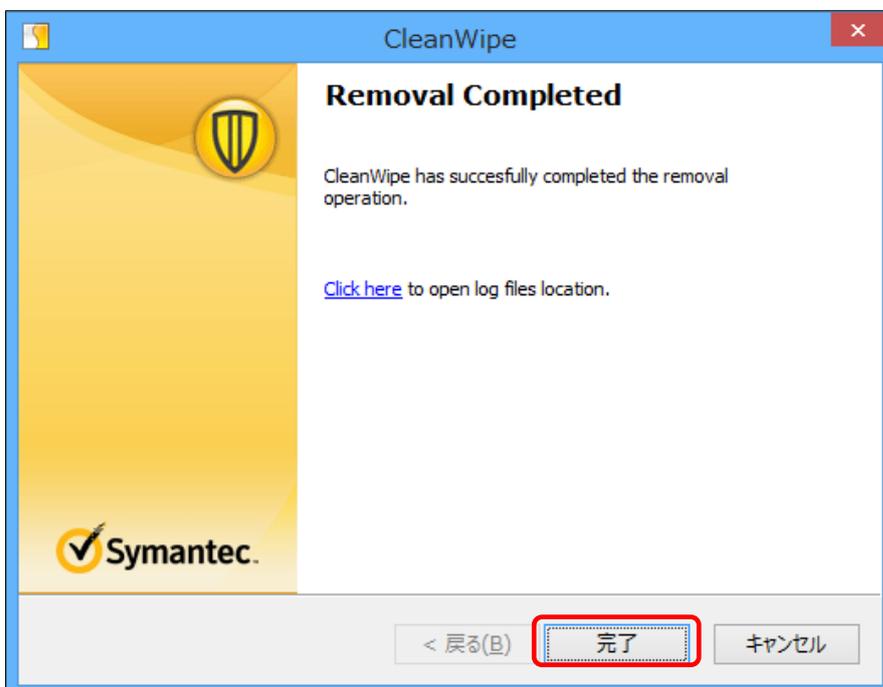
2-8 以下の画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックして、パソコンを再起動させる。



2-9 パソコン再起動後、以下の画面が表示されたら、「次へ」をクリックする。



2-10 以下の画面が表示されたら、「完了」をクリックする。



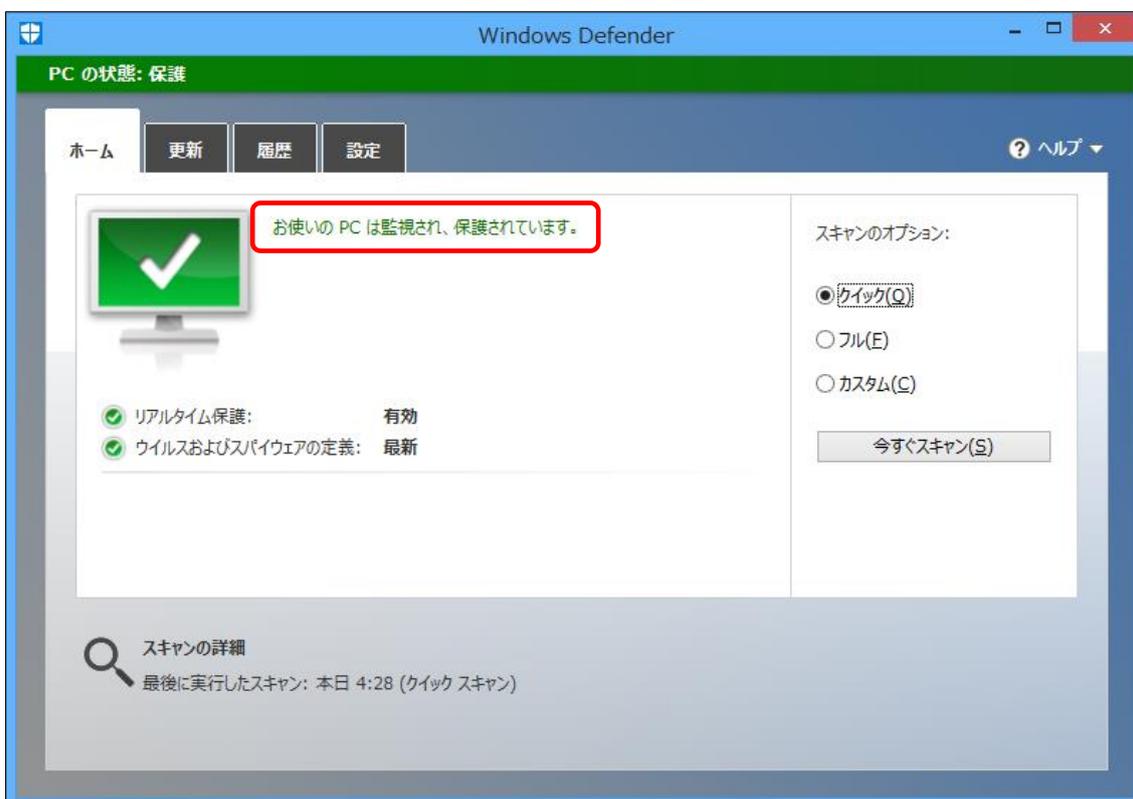
3. Windows Defender の状態確認

3-1 左下の「スタートボタン」 — 「↓ (下向き矢印)」 — 「コントロールパネル」 — 「システムとセキュリティ」 — 「アクション センター」の順にクリックする。

3-2 「アクション センター」の画面で、「セキュリティ」 — 「ウイルス対策 (重要)」の右側にある「今すぐ有効にする」ボタンをクリックする。



3-3 「3-2」実施後、以下の画面が表示され、「お使いの PC は監視され、保護されています。」と記載されていれば、Windows Defender は有効になっています。



以上で、完了となります。

上記手順では、削除ツールを使った方法をご紹介しますが、通常のソフトウェアと同様、コントロールパネル（プログラムと機能）からも、削除を実施することができます。

ただ、削除ツールを使用しなかった場合、不要なファイルなどが残る恐れがあるため、ツールを使用した方法をご紹介します。